

令和4年菊川市こども議会

アンケート結果

開催日：令和4年7月28日

《確定報告》

目次

● こども議員アンケート結果	1	ページ
● 傍聴者アンケート結果	4	ページ
● 学校アンケート結果	5	ページ
● 傍聴者数・映像配信アクセス数結果	8	ページ

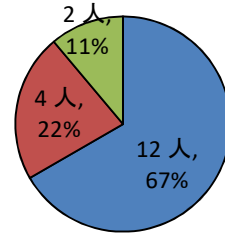
令和4年菊川市こども議会 こども議員アンケート結果

開催日：令和4年7月28日

1. こども議会について

問1 あなたは、今日のこども議会について自分自身満足していますか。

回答区分	回答数	回答率
満足している	12人	67%
おおむね満足している	4人	22%
満足していない	2人	11%



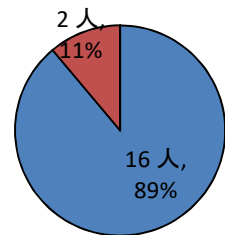
- 満足している
- おおむね満足している
- 満足していない

問2 問1で満足していないに記入した方に聞きます。こども議会に満足できない理由は何ですか。

回答区分	回答数	回答率
緊張してしまった	0人	0%
発言が上手く出来なかった	2人	11%
別のやり方が良かった	0人	0%
その他	0人	0%

問3 あなたは、こども議員に選ばれて良かったですか。

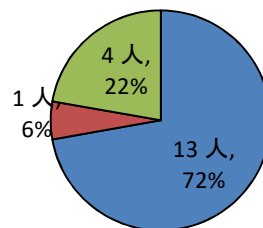
回答区分	回答数	回答率
良かった	16人	89%
まあ良かった	2人	11%
あまり良くなかった	0人	0%
良くなかった	0人	0%



- 良かった
- まあ良かった
- あまり良くなかった
- 良くなかった

問4 今後、同じような発表する機会があったら参加しますか。

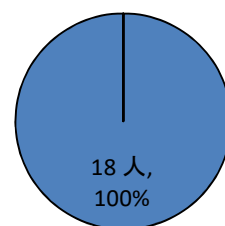
回答区分	回答数	回答率
参加する	13人	72%
参加しない	1人	6%
わからない	4人	22%



- 参加する
- 参加しない
- わからない

問5 テーマについてお聞きします。今回の「こんなまちにしたいな 未来の菊川市」はどうでしたか。

回答区分	回答数	回答率
今回のテーマで良かった	18人	100%
別のテーマが良かった	0人	0%
わからない	0人	0%



- 今回のテーマで良かった
- 別のテーマが良かった
- わからない

問6 来年、テーマを変えたとしたら何が良いと思いますか。

- ◆ 未来の菊川について
- ◆ 菊川の良いところをのこすにはどうしたらいいか
- ◆ 公害や環境はかいについて
- ◆ こんな教育のまちにしたいな未来の菊川市
- ◆ 菊川の良い所のぼさう計画
- ◆ みらいの菊川はどうなっているだろう？
- ◆ 菊川市のお店について
- ◆ どんなふう自然を使いたいか
- ◆ もっといいまち菊川市
- ◆ 菊川市を有名にするには
- ◆ 大好きなまちにしたいな私たちの菊川市
- ◆ 過去から未来へ進化する菊川市
- ◆ 発見菊川の魅力
- ◆ 環境について
- ◆ 選挙の投票率を増やすために

2. その他

こども議会の良かった点や、改善してほしい点、感想をお書きください。

*****アンケートの内容は、極力原文のとおり記載してあります。*****

- ◆ 原稿ばかり見ていたので、このような機会がもしまたあればそこを直したいです。
- ◆ 最初に18番の松島漣さんが雰囲気をやわらかくしてくれたのでリラックスしてできました。もっと緊張感で雰囲気がかたくなならない工夫をしてほしいです。
- ◆ 自分で考えた文章をみんなの前で発表するのが楽しかった。いい経験になってよかった。
- ◆ 長谷川寛彦市長からの質問が楽しかった！！
- ◆ 最初は緊張したけど、とても楽しくできた。
- ◆ 質問を答えやすくしてほしい。
- ◆ 登壇して話したので話しやすかった。
- ◆ 自分たちの意見を聞いてもらえてよかった。
- ◆ 一人ひとり発表したり、大勢の前で発表したりするのはすごく良い経験になった。リハールをしてくれた職員の人たちが「まちがえてもいいよ」とか「緊張せずにリラックスして」と言ってくれたから、あまり緊張せず、ハキハキしっかり伝えることができました。長谷川市長の質問や感想が、小学生にもわかりやすく答えやすかったです。
- ◆ 緊張したけど終わった時に達成感があってよかったです。また機会があれば出てみたいです。
- ◆ 一人ひとりの意見がはっきりしていてスムーズだった。
- ◆ 長谷川市長が親しみやすかった。楽しかった。
- ◆ 思ったより笑いのあるいい雰囲気だったので、話しやすかった。

- ◆ いろいろ考えたり、発表するのが楽しかった。みんな菊川について本気で考えていたし、市長もおもしろかった。きくのんが出てきてびっくりした。

- ◆ 質問がもっと難しいのがくると思っていました。自分の主張が言えてよかったです。他のこども議員さんの意見も聞けてよかったです。自分の意見が本当に実現してほしいと思いました。

- ◆ すごく楽しかった。またやりたいです。

令和4年菊川市こども議会 傍聴者アンケート結果

開催日：令和4年7月28日

議会傍聴の感想や、議会に対するご意見、ご提案など自由にお書きください。
いただいたご意見は、今後の議会運営の参考とさせていただきます。

傍聴者数： 19人

【感想・ご意見等】

*****アンケートの内容は、極力原文のとおり記載してあります。*****

- ◆ 大変興味深く楽しい時間を過ごすことができました。菊川の小学生がこんなにも頼もしいのかと思うと菊川市の未来は明るいと思いました！！子ども達の話す声を聞くだけで、それだけで元気をもらいました。数年ぶりのこども議会ということで、とてもラッキーなタイミングで参加させてもらいました。子ども達もとても良い経験ができたと思います。修学旅行で国会議事堂に行けないので、菊川の議会に参加できて夏休みの思い出にもなりよかったです。
- ◆ 本日はこども議会に参加・傍聴させていただきありがとうございました。キャリア教育の視点からも大変良い機会を与えていただいたと感じております。また、市内の6年生の子ども達が元気に発言しており、子ども達が健やかに育っていることが実感できました。最後に準備をしていただいた関係者の皆さまに感謝申し上げます。
- ◆ 大人が思いもしないようなアイディア・意見があって、正直退屈してしまうかも？と思っていましたが、子ども達の提言に引き込まれておもしろくあっという間に過ぎてしまいました。思いがけずすごくいい議会でした。刺激になりました。
- ◆ こども議会とても新鮮で楽しく傍聴いたしました。日頃テレビニュース等で菊川市のイベントが次々と開催されているのを知り、いろいろな事業がされていることを感心しています。本日の菊川市の子ども達の発言もそれぞれ個性豊かで、将来に大きな期待が持てるものと思いい、宝を大切に育ててほしいものです。ありがとうございました。
- ◆ 子どもならではの豊かな発想がすばらしかったです。コロナ禍の中このような機会を作ってください感謝しています。子ども達にも良い夏休みの思い出になったと思います。
- ◆ 3年ぶりの開催ということで、良い機会を与えていただきありがとうございました。子ども達の多岐にわたる意見を聞くことができおどろかされました。多くの意見の中で、自然を大切に緑を豊かにという言葉が多くあり、学習の中で菊川の自然に誇りを持っているのだなと思いました。これからも子ども達がこのような学習、議会を通じて菊川を良く知り、未来に向けての提言ができる機会があるとありがたいと思います。

令和4年菊川市子ども議会 学校アンケート結果

開催日：令和4年7月28日

1. 実施対象について

回答区分	回答数	回答率
① 小学校6年生を対象とした子ども議会を毎年続けてほしい	2校	20%
② 毎年ではなくても●年間隔くらいで良い	1校	10%
③ あまり実施する意義を感じないので、これ限りで良い	1校	10%
④ その他のご意見	6校	60%

※「②」の意見

- ◆ 毎年ではなくても「2年」間隔位で良い。

※「④」の意見

- ◆ やることによってメリットはあると思うが、他にもやらなくてはならないことがたくさんあり負担になる。
- ◆ 実施する意義はあると感じます。ただ、学級での内容指導、候補者が多かったり、候補者がいなかったりする際の選び方に負担を感じました。
- ◆ 開催の有無、開催方法を検討する必要がある。
- ◆ 意義は感じるが、教員・学校への負担は大きい。代表は学校で1人程度で良いと思う。
- ◆ 子どもたちの作文指導だけではなく、近年は親(家庭)の配慮も必要になっている。今回参加者を決定するにあたり、さまざまな面を考慮する必要があった。

2. 実施内容について

① 良いと感じた点

- ◆ 子どもたちが意欲的に準備していた。
- ◆ 本校では菊川市と牧之原市在住の児童が在学している。そのため、出席した児童にとっては同じ菊川市に在学する児童とのよい交流の場となった。また、牧之原市の児童にとっても議会について考えたり興味を持ったりする機会をつくることができた。
- ◆ 議員選出や議会の仕組みなど、授業で学習したことを実際に体験することで、社会を身近に感じることもできた。
- ◆ やる気をもって意欲的に参加する児童にとっては、菊川市について真剣に考える貴重な経験になると思います。
- ◆ 子ども議員が菊川市の未来について考え、自分の考えを発表する経験ができたこと。
- ◆ 子どもが未来の菊川について様々な視点から捉える機会になったこと。
- ◆ 子どもが議会に参加するという貴重な経験をもらえたこと。
- ◆ 菊川市のことを自分事として考え、提案文書を作ることができたこと。
- ◆ 6年生の総合学習とリンクすることができて良かったです。
- ◆ 3、4年と菊川について学習したことを活かして、「これからの菊川」について考えることができて良かったです。
- ◆ 調べたことが校内の発表だけで終わることなく、実際に市に提案できるという点で、子どもたちが本気になって学習に取り組むことができました。
- ◆ 主張文の指導を、市で行ってくださったことは助かりました。
- ◆ 子どもたちが議会を通じて、菊川のことをよく知り、未来に向けて考えるよい機会となった。子どもたちの発想・アイデアがすばらしかった。
- ◆ 原稿を書いたり他校の児童の様々な考えを直接聞いたりすることは、菊川市の将来をより深く考えるよい機会となった。
- ◆ 疑似体験を通して、議会の理解を深めたり政治への関心が高まったりした。今後、よりよい社会を築こうとする大人に成長することが期待される。

② 改善してほしい点

- ◆ 原稿の締め切り時期が早い。
- ◆ 菊川市は、子どもへの指導なしで市役所にお任せして取り組んだと聞いた。子どもにとって実りある事業ではあると思うが、本校も学校が指導するのではなく、市の事業として今後はお願いしたい。
- ◆ 学校から候補者を選ぶのではなく、学校を介さないで紹介をし、興味関心を持つ児童が直接申し込む形式にした方が、こども議会の良さをより感じられると思います。
- ◆ 子ども議員の募集や選考、保護者への説明、依頼、意見文作成など、こども議会に関する活動を菊川市議会でやってほしい。
- ◆ 締め切りが早い。国語の教科書の順番通りにやっていると間に合わない。
- ◆ 子ども議員を選出する作業や文章校正など、負担が多い。特に、単学級だと分担ができず、非常に大変。
- ◆ 締め切りが早い。代表を1人出すこと。中学生の代表ではどうか。
- ◆ こども議会に参加する児童を選んだり、募ったりするのは、学校を通さず直接市民に呼びかけて欲しい。
- ◆ 代表は学校で1人程度で良いと思う。
- ◆ 指定された原稿の量が多くて児童の負担が大きかった。原稿用紙2枚以内にしたい。
- ◆ 原稿の添削を教師がやる必要がなくなったことはありがたかった。しかし、子どもだけの力で書くことが困難なため、事前指導は学校で行った。教職員の超過勤務等が問題になっているだけに、事前指導も含めて主催者が行ったり書き方の手引きを作成して子どもだけの力で書けるようにしたりといった工夫をしていただきたい。

③ その他（ご意見・感想）

- ◆ 6年生全員で、菊川市について考える授業を行いました。市役所の方に講座を開いていただいたことで、授業の導入がスムーズにできたり自分たちの提案を見直したりすることができました。お忙しい中、ありがとうございました。
- ◆ 出席した児童の名前が間違っ字幕表記で生中継されていたので、録画配信するときは直してほしい。
- ◆ 議会に参加した児童も、付き添った保護者からも「貴重な経験になった」という声を聞きました。もしよろしければ、より多くの児童に議会の良さが伝わるためにも、議会事務局主催のこども向けの講座や、模擬議会を体験できる機会（土日や長期休業）を設けたりしていただくことで、多くの児童によりこども議会の魅力が伝わるのではないかと思います。
- ◆ 提案時にスライドを用いるなど、ICTを取り入れた発表も可にしていただけるといいと思いました。
- ◆ 子ども議員や傍聴者のアンケート結果から、こども議会が意義のあるものであることは理解できます。しかし、子ども議員の募集や選考、保護者への説明、依頼、意見文作成などのこども議会に関する活動は、大変時間のかかる作業です。選考には約2か月かかり、毎日のように学級の児童に呼び掛け、出席できそうな児童には個別に声を掛け続けました。約1,200字の発表原稿作成は、代表児童だけでは難しい作業です。児童と相談しながら、何日もかけて作成しました。こども議会開催までの児童や保護者に関する活動を、学校を介さない方法で実施できないか検討していただきたいと思ます。
- ◆ 議会の準備等ありがとうございました。このような機会に積極的に参加したいと考える子どももいるかと思います。学校単位ではなく、広く市内の子どもに公募しこども議会を開催するのはどうでしょうか。より子どもの主体性が育つと思ます。

- ◆ コロナ禍で中止になっていたこども議会について、年度当初話がなかったものが急に復活し、どの学校現場でも混乱したと思います。代表者は1名でも、本校では同じような経験をどの子もするべきと考え、全員で菊川の未来について調べ考え学校内で発表会をして、こども議会への参加者を決めていきました。
授業では、多くの外部講師の方に出前授業の形でお話していただいたり、未来の家の様子をハウスメーカーと連携して見学させてもらったりして、アイデアをいただきました。インターネットで調べるだけでなく、直接体験することも説得力のある意見につながり大事な学習と思いました。こども議会への原稿作りには、多くの労力と授業時数を費やしていることをご理解いただきたいと思います。
参加した子どもたちの感想からは楽しかった様子が伝わってきますが、今後は、参加したい学校だけでもよいのかと思います。
- ◆ 学校の教育活動において、主張文の学習内容はある（国語）が、テーマが違う。この「こども議会」のために、学校から該当児童に書かせるのは、依頼先からして違うと思う。
- ◆ 議会は今回の様にネット中継することで、幅広い人に興味・関心をもって菊川市について考えてもらえると思った。
- ◆ 若者の政治への関心や参画意識を高めるため、またよりよいまちづくりに貢献しようという姿勢を育てるためには、成功体験が大切。今回の子どもたちの提言が、少しでも市政等に活かされること、そしてその事実を広報菊川等で一般市民に広く伝えていただくことを願っている。

令和4年菊川市こども議会 傍聴者アンケート結果

開催日 令和4年7月28日

回数	開催日	傍聴者数	映像配信アクセス数（生中継のみ）			
			市役所外	市役所関係機関	合計	前年比
第1回	平成28年7月27日	18名	60	35	95	—
第2回	平成29年8月3日	29名	94	28	122	27
第3回	平成30年7月30日	24名	50	23	73	▲ 49
第4回	令和元年7月31日	28名	79	38	117	44
第5回	令和4年7月28日	19名	244	29	273	156
累計		99名	527	153	680	—

菊川市議会事務局

〒439-8650 住所：静岡県菊川市堀之内61番地

(TEL) 0537-35-0941 (FAX) 0537-35-2116

(mail) gikai@city.kikugawa.shizuoka.jp